

Quadroma/zakoon

All songs written by zakoon

01.盲目のキリエ

懺悔してくれ、憐れんでくれ
僕のことを置いてかないで
殺してくれ、終わらせてくれ
愛しているはもういないんだからさ

"思いやり"さえ削り尖らせ
凶器として使える
思わせぶりの言葉並べて
刺し殺されちゃった同級生

人を信じる心は
昨日、飛び降りて死んだ
脳髄ぶちまけたあとで、晒しあげた挙句
決まり悪くなってさ
ごめんなさいで、はい、仲直り
虫良すぎるでしょ

許してくれ、許してくれ
僕の心、離してくれ
離してくれ、離してくれ
君の愛はもういないんだからさ

"裏切り"でさえ喜劇にしてさ
暇つぶし、消費され
沈黙の言語、数珠で繋いで
刺し殺せちゃう同級生

人を疑う心は
今日もすすすすく育って
この腸裂いては、晒しあげた挙句
決まり悪くなってさ
ごめんなさいで、はい、仲直り
オチひどいでしょ

許してくれ、許してくれ
僕の心離してくれ
殺してくれ、終わらせてくれ
愛しているはもういないんだからさ

許してくれ、許してくれ
「悪気なんてなかったからさ」
殺してくれ、終わらせてくれ
「愛していたよ」はிரらないんだ

懺悔してくれ、憐れんでくれ
僕のことを置いてかないで
殺してくれ、終わらせてくれ
できればもう一度愛してほしいから
最後にもう一度だけでいい
この盲目のキリエ

02.人類劇場

うわべとお世辞と札束で
回っていた資本主義世界も
歯車の調子がおかしくて
錆付いてることをいざ知らず

命と札束の重ささえも
履き違えた国民たちが
甘い毒ガスを吸い続け
ゆるやかに死に漸近していく

僕ら、命の重さ
紙幣よりも軽いこの世界では
仮想上で消費されてく、この生命に
疑問符投げかける。

終焉、マヤの予言
児童買春、性犯罪
誹謗中傷と、洗脳虐待、精神病
資本主義に牛耳り権力と
衆愚政治、謝罪会見

廢材、パイプ、経済衰退、難民キャンプ
最たる例は、跳梁跋扈、性犯罪
非人道支援、高架下、落書きと
古代予言の悲鳴

行き過ぎた濫用の先で
執行猶予の量刑に
磔になった僕たちには
逃れる術などもうなくて

誕生からもはや数億年
進歩という蜜を舐め続け
公害を撒き散らした挙句
自分の首を締め上げていく

知らない。誰もが知らない。
終わりを迎えた世界では
飽和しきるシナリオの中
伏線回収、ただ滅亡の一途

虚構、電波中毒、承認欲求、SNS
禁断症状、集団暴行、いじめ
道徳教育、精神鑑定、依存症
孤独死と、ディストピア

資本主義ごっこ、既得権益濫用と
自然災害に、人災、残骸、大災害
大量消費、愛情表現、DVと
絞首刑に、中絶

この壊れた世界のシナリオの
脚本には何にもないけれど
続きを書いてくれるあなたがないから、

きっと大団円を望んでた少年も
ハッピーエンドを待ってた少女も
世界平和、祈ってた青年も
みんな吞まれて死んじゃった。

昼夜。幻想の崩壊、眼前崩壊進行中
言語の瓦解、反戦主義、白兵戦
秩序の崩壊、暴動、報道、核弾道
宗教の新興、「世界平和」

そしてマヤの予言、戦争、飢餓、終末論
紙切れと、化した紙幣、人命と
サイバーテロ、集団宙吊り自殺
生への恐慌。終劇。

03.メンヘルヴァンパイアガール

明るいところは駄目だぞ
すぐにふにゃふにゃとけちゃうぞ
かぶり、首筋かぶるぞ
君の生き血を吸っていたいんだ

ニンニクは全抜きだぞ
十字架はダサダサだぞ
首筋にほらつけちゃうぞ
ずっととれない真っ赤なマークを

鏡じゃみえない
おめかしもしにくいけど
今夜は夜通しで
あなたと一緒にダンスがしたい

君の首筋かぶりついて
仲間にしちゃうんだ
きみとあたしはずっと一緒だぞ

死ねないこのからだで
永遠踊ろうよ
きみはあたしのものだ

よい子はねる時間だぞ
泣く子も黙る、怖いぞ
悪い子におしおきだぞ
一人ぼっちの夜中は寂しいぞ

かまってほしいだけだぞ
独り占めにしたいんだぞ
首筋にほらつけちゃうぞ
ずっととれないあたしのマークを

言葉じゃみえない
君の心の中身は
あたしとあなた以外
この世界にはもう何もいらぬ

君の首筋かぶりついて
仲間にしちゃうんだ
きみとあたしはずっと一緒だぞ

やわいこのハートに
釘打ちこんじゃ駄目！！
君に殺されちゃうの

君の首筋かぶりついて
きすまーくつけるんだ
きみはあたしの大事な人だ

死なずに二人だけで
永遠踊ろうよ
あたしはきみのものだ

なのにやわいこのハートに
釘打ちこんじゃった
きみをあたしは愛してるのに

知らずに離れていった
あなたの心さえ
もうとめておけないの。

04.解体無色

きつと何千回も
繰り返してきたんだ
嫉妬、完全体も
白も黒も何も
区別もつかなくなって
色の芽、潰して
水で薄まりきった
水面に映る自分

摂氏35、高くはない、この体
あえて名前という文字列を当てはめて
君だけの色なんて見つからなくて
誰だって滲んだ色に染まってく

黒く塗って、恥晒して
設問にこたえて、水で薄めた
具合はなんと鮮やかでしょう

白く染めて、汁零して
自己嫌悪ぶちまけ
減点になんてならない
華美を魅せてあげましょう

混ぜすぎパレット
残る16色は
鈍色でもない
乾ききったモノで
筆先ささくれ
水で薄まりきった
白紙に映る自分

この割れかけた筆先を漏れ出すは
ただガラクタの妄想の寄せ集め
わからないものを考えたところで
答えなんて存在しないんだよ

青く染めて、闇に堕ちて
水滴を墮として
新規性という
矛盾に気づいた暁に

赤く塗って、情に絶えて
色彩に絆され
お話になんてならない
正義、魅せてあげましょう

赤を混ぜて、青を混ぜて
余白を消し去って
解答用紙の端まで
塗りたくった暁に

黒を混ぜて、白を混ぜて
すべて空虚にして
零点だって構わない
華美を魅せてあげましょう

黒く塗って、恥晒して
設問にこたえて
水で薄めた
具合はなんと鮮やかでしょう

白く染めて、汁零して
色を塗りたくって
大胆な実を开花させ
華美を魅せてあげましょう

無色に染まったあなたを
解体する時を

05. ドラッグインスタントサウンズ

右倣えをする無個性に紛れて
左向いたふり、この一発屋かぶれ
ローファイを気取った
この糞ダサイ音を
神だと崇めた信者に火をつけろよ

礼賛、音圧を
コンプレッサーで
歪む程度のその言葉を
陳腐、感情に乗せて歌う
そんなんでもいいのか？
お前の音を轟かせろ

「個」をかき鳴らせ
お前だけの鼓動を
暗闇の中だって
霞むことない光を

「魂」抉り出せ
弦を引きちぎれ
埋もれたくはないのだろう？
その音の粒、磨き上げ
突き刺していけ、sparking heart!!

右倣えをする無個性に紛れて
左を向いたふり、このアーティスト気取り
ハイファイで固めた
ドラッグインスタントサウンズ
神だと崇めた信者を晒しあげろ

大衆音楽の犬に堕ちた
リミッター全開のその表現で、
お前の心を曝け出せるか？
ゲイン全開ぶちあげ
お前の音を轟かせろ

「我」を曝け出せ
お前だけの鼓動を
暗闇の中だって
霞んでしまわぬ輝きを

「生」を吐き出して
弦を引き裂いて
燻りたくはないのだろう？
その言の葉を紡ぎ上げ
引き裂いていけ、rising heart!!

「無」を押しものける
お前だけの鼓動を
暗闇の中だって
霞むことない光を

「有」を抉り出せ
弦を引き裂かれ
片翼のギターに
その音の波動響かせ

「個」をかき鳴らせ
お前だけの鼓動を
暗闇の中だって
霞むことない光を

「魂」抉り出せ
弦を引きちぎれ
埋もれたくはないのだろう？
その音の粒、磨き上げ
突き刺していけ、burning heart!!

06.少女、純潔。

アンビバレントなシルエット纏う
妖艶な香り纏わす少女は
幼さ残る、容貌でさえも
値札つけられ、視線に晒される

スカートの奥に潜む純潔
制服の袖、覗いた素肌が
笑顔の裏の心の中に
無骨な視線を向ける獣が

駆け引きのその先で
赦されぬ花園に
踏み入れる勇気も覚悟もない癖に

ah
あたしの初めて
覚悟してほしいの
永遠の純潔を
恋という蜜に

もう飽きちゃったから
これじゃ足りないの
肌が触れ合う、熱を帯びてく
火照る体が本音を告げてる
口付けをする、服がはだける
あたしの中にあなたが触れてく

駆け引きのその先で
赦されぬ花園に
踏み入れる勇気も覚悟もあるのかな？

ah
あたしの初めて
覚悟してほしいの
永遠の純潔を
愛という蜜を
注いで満たしてよ
これがほしいの

駆け引きのその先で
二人だけの密室
永遠を誓ってくれるあなたかしら？

ah
あたしの初めて
覚悟してほしいの
今日までの純潔を
あたしの本気を
喪う覚悟を
ah、ここで、見てほしいの

更けゆく闇夜に
沈みゆく二人と
今夜散りゆくものを
あたしのすべてを
あなたにあげるから
愛してほしいの。
la…

07.blue

他人よりスタート地点
少し後ろなだけだったんだ
追いつこうとしていても
うまくはいかないや

他人よりも走るのが、
少し遅いだけだったんだ
どんどんと抜かされて
先頭も見えないなあ

僕が走ってきた
道を振り返れば
「もう少しだから」と
頑張れるはずだから

何度躓いても立ち上がればいい
どんなに不恰好でも、それでいいんだ
ゴールが遥か遠くにあっても
最初の踏み出した一歩に
意味はあるよ

他人よりバテるのが
少し早いだけだったんだ
周りからおいてかれ
ちょっと焦ってしまうんだ

何回失敗を
繰り返しても
「もう少しだから」と
頑張れるはずだから

何度くじけても立ち上がればいい
どんなに不恰好でも、それでいいんだ
走る意味が今、わからなくても
最初の踏み出した一歩に、意味はあるよ

きっとみんな
辛くなっちゃって
止まっちゃ駄目なんだって
少しずつでいい
進んでいこう

何度躓いても立ち上がればいい
どんなに不恰好でも、それでいいんだ
ゴールが遥か遠くにあっても
最初の踏み出した一歩に、意味はあるよ

何度くじけても立ち上がればいい
どんなに不恰好でも、それでいいんだ
走る意味が今、わからなくても
最初の踏み出した一歩に、意味はあるよ

何度躓いても立ち上がればいい
どんなに不恰好でも、それでいいんだ
君にあったペースで前に進めれば
ゴールラインはそう遠くは
ないんだよ

oh…

08.サンダンロンボウ

最高のテンションで
きっと全部全部プチ上げちゃって
ちょっとばかしあったった
脳内を爆発させて
偏差値がおおよそ2くらいの
会話内容を晒して
マウンティングでもしちゃうかな？
(笑)

他人の気持ちがわからないやつは
轢かれて死んじまえ。

きっと何千回
きっと何万回
繰り返したって変わらない
そんな情弱は
ここのロンボウで
すぐに論破して

だってサルだって
もっとマシな
日常が送れるんじゃない？
だからおつかれさん
じゃあねまた来世
檻の中でバイバイ

最低のテンションで
きっと全部全部プチまけちゃって
ちょっとばかしあったった
リテラシーとやらどこへやら
平気な顔で毒はいている、KYな大衆公害
マーキングでもしちゃうかな？(笑)

他人の気持ちがわからないやつは
刺されて死んじまえ。

きっと何千回
きっと何万回
繰り返したって変わらない
そんな客観視
なんて出来ないね
想像力の欠如

だってサルだって
もっとインテリな
会話ができるんじゃないかな？
だからおつかれさん
じゃあねまた来世
檻の中でバイバイ

きっと何千回
きっと何万回
繰り返したって変わらない
そんな算段の
こんな論法じゃ
きっと伝わらない

みんな不器用で
ちょっと臆病で
傷つきたくないだけだから
だから小学生
みんな戻ろうよ
道徳心学ぼう。
道徳の授業みんな受けましょう。

それだけ。

09.夢遊病カンジャ

午前7時、目覚ましの音が響く部屋で
僕は目を覚まして
洗面所に向かい、鏡に映る僕を睨んで
一言こう言うんだ。

どうしたいの？どうしたいの？
こだまする声の中で
ベルの音、鳴り響き
目の前の扉、閉まってく

ああ、なにををするための僕だ？
夢の中でまどろんでいる
ああ、息をするだけの存在
迷子になっている僕は
優しい世界に酔っていたいから
この夢を覚まさないで

午前3時、耳鳴りが響く頭の中
僕は目を覚まして
洗面所に向かい、鏡に映る僕を睨んで
一言こう言うんだ。

どこへゆくのか？どこへゆくのか？
行き先不明の片道切符
警笛は、とまらないんだ
目の前の闇に沈んでく

ああ、なにををするための僕だ？
御飯事はやめられない
ああ、できること、きっと何にもない
籠の中、引きこもってる
優しい世界に酔っていたいから
この夢を覚まさないで

ああ、夢の中で
溺れて、痛いんだ
夢中なんだ
死にたいんだ、終わらせて

ああ、僕はなにををしたいのだろう？
子守唄をとめないでよ
ああ、夢みるしかできない
夢遊病に溺れてしまう

ああ、なにををするための僕だ？
夢中でさまよってる
ああ、なにをして、息したいんだろう
檻の中、閉じこもってる

優しい世界に酔っていたいから
この夢を覚まさないで
ああ、終わりのない
夢の中で守られていたいです

10.偏愛ディザイア

「会いたい」と送った
メールさえ返信は来なくて
「ごめんね、その日は
ちょっと無理なんだ」

おんなじ応酬繰り返して
曖昧にしちゃって
本当のことなんて見ないフリなの

認めたくないだけ、それだけ
気づいてないフリ、それだけ
信じたくないだけ、それだけ
信じていたいただけ、それだけ

もう大体わかってるの
そんな嘘は付かないでよ

本当に嘘じゃないのなら
どうして目をそらすの？
飾り物の言葉なんて
私、いららないの

壊れかけた心を
繋ぎ合わせてよ
バラバラになるほどに
締め付けられていくの

「愛してる」だけじゃきっと
私もう全然、
足りないんだ
痛いんだ
したいんだ

心が痛くなんだ
今君がどこにいて
何をして
いるのか
わからないの

束縛したい訳じゃなくて
何度でも確認したいただけ

本当に嘘じゃないのなら
強く抱きしめてよ
うわべだけの言葉なんて
私、いららないの

崩れかけた心を
繋ぎ合わせてよ
この寂しい隙間
君で埋めて欲しいんだ

衝動で繋ぎとめてた
鎖を断ち切って
「もうこんなことやめよう」なんて
「私いららないの？」

嘘に縋る姿はみじめだったでしょう？
同じ穴の貉、淀みきった世界

それが嘘じゃないのなら
飾り物の言葉なんて
私、いららないの

壊れかけた心が
バラバラになるほどに
締め付けられていくの

この寂しい隙間を
君で埋めて欲しいんだ
嘘つきでもさ
温もりが欲しいんだ

ah

11.flow

この僕の傷跡は
ぽっかりと空いたこの穴は
君がいた場所、棲んでた場所
今はもう空っぽだけど

言の葉が滲む前に
ぎゅっとしがみつくんた。

零れ落ちていくんだ
君と僕の思い出さえも
すべてを溶かして
遠く遠くに飛ばしてほしいな

どこでだって探しちゃうんだ
君の匂いを探しちゃうんだ
涙ほろり出てきちゃうよ
ずるいよ、君はずるいよ

藍色に染まる空
心に絡まったまま。

零れ落ちていくんだ
君と僕のすごした時間
すべてを溶かして
遠く遠くに飛ばしてほしいな

滲んだ傷跡が
まだズキズキと痛むけれど
ぽつぽつと降ってく
涙の粒がすべてを流してくれる

零れ落ちていくんだ
君と僕の思い出さえも
すべてを溶かして
遠く遠く飛ばしてほしいな

12.ゆるふわ菩薩ガール

葉巻、灰皿、京都、満干、煙
その三番街から1町2間
散財、散見、四人衆
この爽涼天で役満

ハイカラ帽子、三万点
ほら、点ピン、点5、トぼして
満貫、中道、八正道
そら三宝論でボロ儲け

不立文字。教外別伝。

嗜好、酒精、性衝動
その千日手から行きずり
貞操観念、確変中
この快樂天で磊落

残高、三桁、三百円
ほら、背水陣の三遊間で
恒常、来世、サンサーラ
そらアルジュナ求道、解脱を

信者絵、死んじゃえ
曼荼羅ぼっち決め込んで
患者獲、嘸んじゃえ
パイサラ、空中吹き飛んで
万歳、バンザイ
三段論法キメちゃって
灰皿一本スカして十本
ボロ儲け

この怪談宇宙信じて何百年？
この仏の顔信じて三年目
この宇宙の端からいつでも「愛してる」
ただ二年の瀬を留して三回生

この愛憎欲望を信じて何千年？
ただ解脱を目指して三ヶ月
この菩薩の顔、貼りつけ数十年
ただあなたの幸せ信じて三億年

煙草、灰皿、京都、惨憺、煙
その三番街から2町2間
明王、如来、修験道
この宝冠精神宿して

ハイカラ教示、三万円
ほら、信仰宗教、教祖様
心身、信じて、信者って、
あら連鎖的に嵌っちゃって

信者得、死んじゃえ
さよならバイバイ決め込んで
波乱蛇柄、孕んじゃえ
喝采、どっか吹き飛んで
断罪、ダンザイ
桃色遊戯嗜んで
お薬一本キメては十本
ぼろ儲け

この怪談宇宙信じて何百年？
この仏の顔信じて三年目
この宇宙の端からあなたに「恋してる」
ただ四年の瀬を留して老害生

この愛憎欲望を信じて何千年？
ただ解脱を目指して三ヶ月
この菩薩の顔、貼りつけ数十年
ただあなたの幸せ信じて三億年

悟りを目指して22年
この仏の顔信じて三年目
この宇宙の端からあなたに「恋してる」
ただ4年の瀬、留して老害生

この愛情欲望を信じて何千年？
ただ解脱を目指して三ヶ月
この菩薩の顔、貼りつけ数十年
ただあなたの幸せ、信じてる

ただ愛すること覚えて幾数年
まだ自分のことわからず生きている
この宇宙の端からいつでも「愛してる」
ただ幾年か過ぎ去り終了生

ただあなたの幸せ信じて三億年
この宇宙を愛して、早25年
ただ自分を信じて今日も生きている
今日も何食わぬ顔して、お慕っています

13.硝煙(inst)